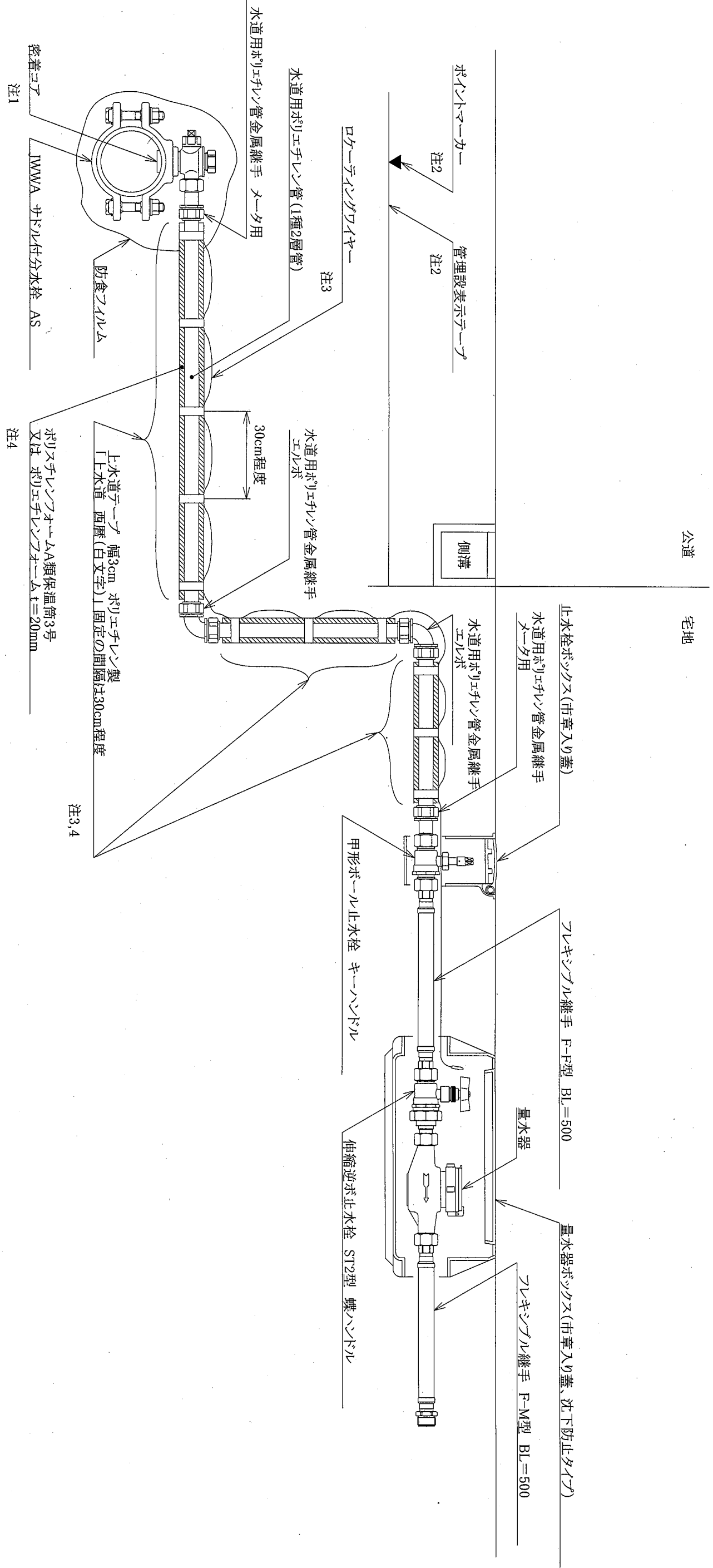


小矢部市上水道 給水管標準配管図 (口径13～25mm)



注記

1. ダクタイル鋳鉄管へのサバル付分水栓取付（穿孔部分に密着コアを挿入）
給水口径13mmについて
密着コア13mmが無い場合、サバル付分水栓口径20mmを使用し密着コアを挿入する。この場合量水器ボックス内の逆ボ止水栓まで20mmの給水管を布設し、逆防止水栓にブッシング（φ20mm×13mm）を取付け口径を落とす。
2. 配水管の分岐から公道部には、管上60cmを基本に埋設表示テープを敷き、分岐部にポイントマーカーを設置する。
3. 配水管の分岐から量水器ボックスには、ロケーティングワイヤーを配線する。（サバル付分水栓より1～2cm離れた所でワイヤーを5～6回巻き、固定後配線し、ポリスチレンフォームの外側30cmおきに表示テープで固定（白文字）」を使用し30cm程度の間隔で固定する。
4. 斜線部はポリスチレンフォームA類保温筒3号又はポリスチレンフォームt=20mmを示す。フォームの固定は上水道表示テープ（ポリエチレン製）幅3cm「上水道 西暦（白文字）」を使用し、30cm程度の間隔で固定する。
5. 給水装置及び器具については、平成15年4月1日より施行された厚生労働省の「給水装置の構造及び材質の基準に関する省令の一部改正」により新基準適合品を使用する。
6. 給水管口径40mm以上は別途事前協議とする。